

高校世界史プリント（過去問類似）
世界史B（旧課程の過去問） No.6

名前

得点

/10

問1 10世紀以降、東アフリカ沿岸地域ではムスリム商人とのインド洋交易を通じてスワヒリ語を用いる独自の文化圏が形成された。この地域に位置し、15世紀末にインド航路を開拓中であつたヴァスコ・ダ・ガマの船団を歓迎し、インドへの水先案内人を提供したことで知られる港市都市はどこか。（2023年 全国公立入試 類似）

1. マリンディ 2. ソファラ 3. ザンジバル 4. モンバサ

問2 11世紀後半の北宋において、財政難の打開や軍事力の強化、さらに中小農民や中小商人の保護を目的として、青苗法や市易法などの一連の改革を主導した政治家は誰か。（2009年 全国公立入試 類似）

1. 蘇東坡 2. 王安石 3. 司馬光 4. 欧陽修

問3 19世紀後半からメキシコの大統領となり、アメリカ合衆国などの外国資本を導入して近代化を推進したものの、大地主を優遇する独裁政治を行ったため、1910年に始まった革命運動によって翌年亡命に追い込まれた人物は誰か。（2025年 全国公立入試 類似）

1. フアレス 2. ディアス 3. カストロ 4. バルガス

問4 古代ローマの共和政下において、貴族（パトリキ）と平民（プレブス）の身分闘争が激化するなか、貴族による法の独占を打破し、平民の権利を守るために紀元前5世紀半ばに制定された、同国最古の成文法は何か。（2005年 全国公立入試 類似）

1. 市民法 2. 十二表法 3. 自然法 4. 万民法

問5 辛亥革命の直接の契機となった、清朝政府による幹線鉄道の国有化方針に対して、激しい反対運動（暴動）が起こった省はどこか。（2018年 全国公立入試 類似）

1. 雲南 2. 広東 3. 湖南 4. 四川

問6 14世紀半ばにヨーロッパで大流行したペスト（黒死病）から逃れるため、フィレンツェ郊外の別荘に避難した男女が語り合うという設定の写實的・風刺的な短編小説集『デカメロン』を著し、初期ルネサンスの人文主義（ヒューマニズム）を代表するイタリアの作家は誰か。（2021年 全国公立入試 類似）

1. ペトラルカ 2. フィチーノ 3. ボッカチオ 4. アリオスト

問7 近代の国民国家は、同一の言語や文化を共有する均質な「国民」を創出する必要があつた。この目的を達成するため、国家が主導して全国民に共通の言語や歴史、道徳などを組織的に教授し、国民意識を植え付けるために導入された制度は何か。（2024年 全国公立入試 類似）

1. 義務教育 2. 戸籍制度 3. 家族制度 4. 徴兵制度

問8 大航海時代以降、カトリックの勢力挽回を目指して創設され、アジアやラテンアメリカへの積極的な布教活動を展開した修道会は何か。明代後半の中国において、マテオ＝リッチなどの宣教師を派遣し、ヨーロッパの科学技術や世界地図を伝えたことで知られる。（2007年 全国公立入試 類似）

1. カルメル会 2. サレジオ会 3. イエズス会 4. ドミニコ会

問9 19世紀後半から20世紀初頭にかけて、ヨーロッパ列強はアジアやアフリカへの進出を本格化させた。この時期、フランス第三共和政などは、自国の優れた制度や技術、学問を非ヨーロッパ地域に普及させることが自国に課された義務であると主張し、植民地支配を道徳的に正当化しようとした。このような帝国主義を支えた支配の理念を何というか。（2025年 全国公立入試 類似）

1. 文明化の使命 2. 社会進化論 3. 明白な天命 4. 白人の重荷

問10 唐の太宗の命により、儒学の經典の解釈を統一して科挙の基準とするために、孔穎達らが編纂した官撰の注釈書は何か。（2023年 全国公立入試 類似）

1. 四書大全 2. 五經大全 3. 四書集注 4. 五經正義

答え合わせ・解説 No.6

問1	答え 1 マリンディ	東アフリカ沿岸の港市都市であるマリンディは、ムスリム商人によるインド洋交易の拠点として繁栄した。1498年にポルトガルのヴァスコ・ダ・ガマがこの地を訪れた際、支配者は彼を歓迎し、インドのカリカットへ向かうための優秀な水先案内人を紹介した。これによりインド航路の開拓が成功した。同じ東アフリカ沿岸のキルワやモンバサ、ザンジバルなどとともスワヒリ文化圏を形成した代表的な都市である。
問2	答え 2 王安石	北宋は建国以来、官僚の増加や遼・西夏への歳幣などにより深刻な財政難に陥っていた。神宗の信任を得たこの人物は、富国強兵と中小農民・商人の保護を目指し、青苗法、市易法、募役法、保甲法などの改革を実施した。しかし、司馬光ら旧法派の激しい反対に遭い、新法派と旧法派の党争を招くこととなった。
問3	答え 2 ディアス	1876年から（一時的な中断を除き）1911年までメキシコの大統領を務めた。外資導入による経済発展を進めたが、貧富の差の拡大や独裁に対する不満が高まり、マデロらの蜂起による革命で失脚した。
問4	答え 2 十二表法	共和政期のローマでは、平民が貴族に対して身分闘争を展開した。その過程で、紀元前5世紀半ばに慣習法を明文化した最古の成文法が制定され、貴族による法の独占が打破された。これはのちのリキニウス・セクスティウス法やホルテンシウス法へとつながる、平民の権利伸張の重要な第一歩となった。
問5	答え 4 四川	1911年、清朝政府が外国からの借款を得るために幹線鉄道の国有化を宣言すると、これに反対する運動が各地で発生した。特に四川省では激しい暴動（四川保路運動）へと発展し、この混乱を鎮圧するために軍隊が派遣された隙を突いて武昌で新軍が挙兵したことが、辛亥革命の契機となった。
問6	答え 3 ボッカチオ	14世紀のイタリア（フィレンツェ）の作家であるボッカチオは、ペストの流行を背景に、避難した人々が語り合う形式の『デカメロン（十日物語）』を著した。この作品は、当時の聖職者の腐敗や人間の欲望を生き生きと描き、ルネサンス期の人文主義（ヒューマニズム）の先駆となった。
問7	答え 1 義務教育	国民国家の形成において、国家は均質な国民を育成するために教育を重視した。全国に学校を設置し、共通の標準語や愛国心を教え込む制度を整備することで、多様な地域住民を一つの「国民」へと統合していった。
問8	答え 3 イエズス会	宗教改革に対抗してカトリック側の自己改革と勢力挽回を目指し、イグナティウス＝ロヨラらによって創設された。この修道会は、海外布教に力を注ぎ、中国（明・清）や日本などのアジア地域、およびラテンアメリカへ多くの宣教師を派遣した。明代の中国では、マテオ＝リッチらがキリスト教の布教とともに、西欧の天文学や地理学などの学術を紹介した。
問9	答え 1 文明化の使命	19世紀から20世紀のヨーロッパ列強は、自国の近代文明を非ヨーロッパ地域に普及させることを大義名分として、植民地支配を正当化した。フランス第三共和政などでは、この理念が強く主張された。なお、フランスでは1848年の二月革命時に奴隷制がすでに廃止されているため、第三共和政期に奴隷制を用いて植民地開発を行ったとする記述は誤りであり、この歴史的背景とあわせて理解することが重要である。
問10	答え 4 五経正義	唐代には、科挙の試験基準を統一し、思想統制を図る目的で、太宗の命により孔穎達らが儒学の経典の解釈をまとめた注釈書が編纂された。これが科挙の標準テキストとなったことで、儒学の固定化を招く一因ともなった。